

各 位

会 社 名 **愛三工業株式会社**  
代表者名 取締役社長 小林 信雄  
(コード番号 7283 東証・名証第 1 部)  
問合せ先 経営企画室長 坂口 巖  
(TEL. 0562-48-6215)

**(訂正・数値データ訂正) 修正後発事象の発生に伴う  
平成30年3月期第2四半期 決算短信の一部訂正について**

## 1. 訂正理由

本日11月6日、当社の韓国子会社 玄潭産業株式会社は、韓国公正取引委員会から、自動車部品の過去の一部取引に関し韓国独禁法に違反する行為があったとして課徴金16,821百万ウォン(1,656百万円)の支払命令を受けました。

これにともない、修正後発事象として上記金額を特別損失に計上し、平成30年3月期第2四半期決算短信を一部訂正いたします。

あわせて、本日発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」の内容に合わせ、通期の業績予想も修正いたします。

なお、本件につきましては、事実認定や法令の適用に全面的に異議があることから、不服申立てを行う予定です。

## 2. 訂正内容

### (1) 決算短信および添付資料の訂正項目

頁	訂正項目
サマリー	1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績 (1) 連結経営成績(累計) (2) 連結財政状態 3. 平成30年3月期の連結業績予想
2~3頁	1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明 (2) 財政状態に関する説明 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
4~7頁	2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (1) 四半期連結貸借対照表 (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## (2) 訂正箇所

頁	項目	訂正前	訂正後
サマリー	1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績 (1) 連結経営成績 (累計) 親会社株主に帰属する四半期純利益 (対前年同四半期増減率) (注) 包括利益 1株当たり四半期純利益 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 (2) 連結財政状態 純資産 自己資本比率 (参考) 自己資本	3,486百万円 99.6% 4,433百万円 55円60銭 55円56銭 88,357百万円 47.1% 84,946百万円	1,912百万円 9.5% 2,769百万円 30円50銭 30円47銭 86,694百万円 46.3% 83,365百万円
	3. 平成30年3月期の連結業績予想 親会社株主に帰属する当期純利益 (対前期増減率) 1株当たり当期純利益	5,900百万円 31.0% 94円08銭	4,300百万円 △4.6% 68円56銭
2頁	1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明 5行目 (2) 財政状態に関する説明 2～3行目 4行目	親会社株主に帰属する四半期純利益は3,486百万円(前年同期比99.6%増) 前連結会計年度末に比べ2,317百万円減少し、91,882百万円となりました。 前連結会計年度末に比べ3,643百万円増加し、88,357百万円となりました。	親会社株主に帰属する四半期純利益は1,912百万円(前年同期比9.5%増) 前連結会計年度末に比べ653百万円減少し、93,546百万円となりました。 前連結会計年度末に比べ1,979百万円増加し、86,694百万円となりました。
3頁	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 前回発表予想(A) 売上高 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する当期純利益 1株当たり当期純利益 今回発表予想(B) 親会社株主に帰属する当期純利益 1株当たり当期純利益 増減額(B-A) 売上高 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する当期純利益 増減率(%) 売上高 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する当期純利益	205,000百万円 8,800百万円 8,800百万円 5,600百万円 89円32銭 5,900百万円 94円08銭 2,000百万円 400百万円 800百万円 300百万円 1.0% 4.5% 9.1% 5.4%	207,000百万円 9,200百万円 9,600百万円 5,900百万円 94円08銭 4,300百万円 68円56銭 一百万円 一百万円 一百万円 △1,600百万円 一% 一% 一% △27.1%
5頁	2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (1) 四半期連結貸借対照表 負債の部 未払費用 流動負債合計 負債合計 純資産の部 利益剰余金 株主資本合計 為替換算調整勘定 その他の包括利益累計額合計 非支配株主持分 純資産合計	7,741百万円 57,459百万円 91,882百万円 61,764百万円 84,770百万円 △637百万円 176百万円 3,219百万円 88,357百万円	9,404百万円 59,123百万円 93,546百万円 60,190百万円 83,196百万円 △643百万円 169百万円 3,136百万円 86,694百万円

頁	項目	訂正前	訂正後
6 頁	(2) 四半期連結損益計算書及び 四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 特別損失 独占禁止法関連損失 特別損失合計 税金等調整前四半期純利益 四半期純利益 非支配株主に帰属する四半期純利益 親会社株主に帰属する四半期純利益		
		— 百万円	1,656 百万円
		— 百万円	1,656 百万円
		5,407 百万円	3,750 百万円
		3,712 百万円	2,055 百万円
		226 百万円	143 百万円
		3,486 百万円	1,912 百万円
7 頁	四半期連結包括利益計算書 四半期純利益 為替換算調整勘定 その他の包括利益合計 四半期包括利益 (内訳) 親会社株主に係る四半期包括利益 非支配株主に係る四半期包括利益		
		3,712 百万円	2,055 百万円
		13 百万円	6 百万円
		720 百万円	713 百万円
		4,433 百万円	2,769 百万円
		4,256 百万円	2,676 百万円
		176 百万円	92 百万円

以上



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 愛三工業株式会社  
 コード番号 7283 URL <http://www.aisan-ind.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小林 信雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 福岡 和博  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年11月27日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 東名

TEL 0562-47-1131  
 平成29年11月27日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	105,272	2.5	4,784	26.4	5,398	98.6	1,912	9.5
29年3月期第2四半期	102,706	△5.8	3,784	△30.1	2,718	△49.0	1,746	△55.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,769百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △5,961百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	30.50	30.47
29年3月期第2四半期	27.87	27.87

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	180,240	86,694	46.3
29年3月期	178,914	84,714	45.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 83,365百万円 29年3月期 81,471百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	13.00	25.00
30年3月期	—	14.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	207,000	1.6	9,200	12.8	9,600	29.6	4,300	△4.6	68.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、別に開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」に合わせ、修正いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	62,751,196 株	29年3月期	62,720,296 株
30年3月期2Q	23,694 株	29年3月期	23,532 株
30年3月期2Q	62,705,327 株	29年3月期2Q	62,666,331 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の条件に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、緩やかな回復傾向が続きました。自動車業界におきましては、世界の自動車販売は総じて堅調に推移しました。

このようななか、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は105,272百万円（前年同期比2.5%増）となり、営業利益は4,784百万円（前年同期比26.4%増）、経常利益は5,398百万円（前年同期比98.6%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,912百万円（前年同期比9.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

#### [日本]

売上高は、販売量の減少により48,628百万円（前年同期比0.7%減）となりました。一方、営業利益は販売量の減少による影響があったものの、収益改善活動による効果などにより366百万円（前年同期は営業損失171百万円）となりました。

#### [アジア]

売上高は、販売量の増加により39,145百万円（前年同期比5.5%増）となりました。営業利益は、販売量の増加および収益改善活動による効果があったものの販価変動などにより、3,012百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

#### [米州]

売上高は、米国の販売量の減少により18,672百万円（前年同期比1.3%減）となりました。一方、営業利益は販売量の減少による影響があったものの、収益改善活動による効果などにより1,102百万円（前年同期比85.9%増）となりました。

#### [欧州]

売上高は、販売量の増加により7,955百万円（前年同期比7.3%増）となりました。一方、営業利益は販売量の増加による効果があったものの、諸経費の増加により338百万円（前年同期比54.4%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1,326百万円増加し、180,240百万円となりました。負債は、支払手形及び買掛金など流動負債の減少などにより、前連結会計年度末に比べ653百万円減少し、93,546百万円となりました。

また、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1,979百万円増加し、86,694百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、別に開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」に合わせ、次のとおり修正いたします。

平成30年3月期 通期 連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想(A)	207,000	9,200	9,600	5,900	94円08銭
今回発表予想(B)	207,000	9,200	9,600	4,300	68円56銭
増減額(B-A)	—	—	—	△1,600	—
増減率(%)	—	—	—	△27.1%	—
[参考]前期実績	203,769	8,159	7,407	4,505	71円88銭

なお、前提となる為替水準につきましては、下半期1USドル=105円（期初前提1USドル=105円）を想定しております。

また、配当予想につきましては、連結業績等を勘案し、平成29年4月27日発表の予想数値を次のとおり修正いたします。

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	14円	14円	28円
今回発表予想	—	15円	29円
当期実績	14円	—	—
[参考]前期実績	12円	13円	25円

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,601	28,346
受取手形及び売掛金	32,134	29,613
電子記録債権	3,548	3,680
有価証券	5,492	5,492
商品及び製品	5,868	6,338
仕掛品	3,699	3,821
原材料及び貯蔵品	11,373	11,286
繰延税金資産	3,356	2,809
その他	5,032	4,217
貸倒引当金	△34	△33
流動資産合計	95,072	95,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,337	21,120
機械装置及び運搬具（純額）	30,589	31,468
土地	6,831	6,844
建設仮勘定	5,821	4,954
その他（純額）	3,878	3,595
有形固定資産合計	67,459	67,982
無形固定資産	1,524	1,501
投資その他の資産		
投資有価証券	3,806	4,304
退職給付に係る資産	3,712	3,706
繰延税金資産	4,948	5,257
その他	2,438	1,963
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	14,857	15,184
固定資産合計	83,841	84,668
資産合計	178,914	180,240

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,290	24,646
電子記録債務	3,785	5,140
短期借入金	2,745	3,556
1年内返済予定の長期借入金	5	4,004
未払費用	8,716	9,404
未払法人税等	1,230	785
製品保証引当金	4,519	3,182
役員賞与引当金	124	65
その他	8,095	8,337
流動負債合計	55,514	59,123
固定負債		
長期借入金	21,001	17,000
繰延税金負債	1,545	1,515
役員退職慰労引当金	67	76
退職給付に係る負債	14,989	15,009
その他	1,080	822
固定負債合計	38,685	34,423
負債合計	94,199	93,546
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,518	10,534
資本剰余金	12,477	12,493
利益剰余金	59,093	60,190
自己株式	△22	△23
株主資本合計	82,066	83,196
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,682	2,030
為替換算調整勘定	△700	△643
退職給付に係る調整累計額	△1,576	△1,216
その他の包括利益累計額合計	△594	169
新株予約権	189	191
非支配株主持分	3,053	3,136
純資産合計	84,714	86,694
負債純資産合計	178,914	180,240

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	102,706	105,272
売上原価	90,822	92,769
売上総利益	11,883	12,502
販売費及び一般管理費	8,099	7,718
営業利益	3,784	4,784
営業外収益		
受取利息	59	106
受取配当金	58	61
為替差益	—	351
雑収入	83	208
営業外収益合計	201	728
営業外費用		
支払利息	77	57
為替差損	1,051	—
固定資産除売却損	72	34
雑損失	65	21
営業外費用合計	1,267	113
経常利益	2,718	5,398
特別利益		
新株予約権戻入益	14	8
特別利益合計	14	8
特別損失		
独占禁止法関連損失	—	1,656
特別損失合計	—	1,656
税金等調整前四半期純利益	2,732	3,750
法人税、住民税及び事業税	1,427	1,659
法人税等調整額	△599	35
法人税等合計	827	1,694
四半期純利益	1,904	2,055
非支配株主に帰属する四半期純利益	158	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,746	1,912

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,904	2,055
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△191	348
為替換算調整勘定	△7,910	6
退職給付に係る調整額	234	359
その他の包括利益合計	△7,866	713
四半期包括利益	△5,961	2,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,691	2,676
非支配株主に係る四半期包括利益	△270	92

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、非連結子会社であった玄潭(張家港)汽車部件有限公司は重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

これにより連結子会社数は、前連結会計年度末より1社増加し、26社となっております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	アジア	米州	欧州			
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	40,062	36,411	18,842	7,388	102,706	—	102,706
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,920	698	75	28	9,723	△9,723	—
計	48,983	37,109	18,918	7,416	112,429	△9,723	102,706
セグメント利益又は損失(△)	△171	2,980	592	741	4,143	△359	3,784

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△359百万円は、主にセグメント間未実現利益の消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	アジア	米州	欧州			
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	40,331	38,391	18,621	7,927	105,272	—	105,272
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,297	754	50	27	9,129	△9,129	—
計	48,628	39,145	18,672	7,955	114,402	△9,129	105,272
セグメント利益	366	3,012	1,102	338	4,818	△34	4,784

(注) 1 セグメント利益の調整額△34百万円は、主にセグメント間未実現利益の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。